

空とぶ王子⑥

- (1) 「おい、お前はオレたちのことを笑ったな。さア表へ出る」と、ステパンのケライになったナラズモノがいったとき、アテニー王子はニッコリ笑って「ああ、出てやるよ」「よし出る」
- (2) ドヤドヤと外へ出ていく一同を見てステパンは「あの若いやつは生意気だから、きつとみんなにコテンコテンにのされるだろう」といつていましたが「どれ、ようすをみてやるか」と立ち上がって
- (3) 外へ出てみると、向こうで「えーい、わーッ」というさわぎがはじまりました。「おやッ、やられているのはオレのケライだ」
- (4) ステパンがおどろいたのもムリはありません。勝つと思った自分のケライのナラズモノはこてんこてんにやられてみんなノビています。「やッ、生意気な若ぞうめ」
- (5) 「きさま、よくもオレのケライをやったな」「お前のケライか。ウハハハハ、退治もしないドラゴンを退治したというお前がこいつらの主人か」「何ッ、なまいきな、よーしこうしてやる」
- (6) 「えーい」ビューパシーン。ステパンが斬りつけました。しかし、ドラゴンの血をあびて死なないように王子はステパンの剣をはじかえしてしまいます。「ややッ」
- (7) 「バカモノ、えーい」「わーッ」アテニー王子のヌキ打ちでステパンは剣をうちおとされてしまいました。
- (8) 王子はゆうゆうと去っていきます。ナラズモノもステパンもおどろいて手出しができません。「ウーンおどろいた。なんという強いやつだ」「テヘヘヘ、とてもかえなせんや」
- (9) ステパンはナラズモノとわかれて、「あいつはオレのことを退治もしないドラゴンを退治したといっていたな。ことによるとあいつが」とかんがえながらくると、
- (10) ドロドロドローン。「まで…」とステパンの前に白いケムリが立って、一つの手があらわれました。「あッ」とおどろくステパン。果して…